

クオリティは「合格」の形で表れる

信学会予備学校の決め手

1 信学会だからできる 授業担任制

いつでも質問できるから
間違いも疑問も即解決

信学会の教師は大勢の中から選ばれた親身で熱意ある、自慢のプロフェッショナルばかりです。この教師陣が授業だけではなく、あらゆる面で皆さんを強力に支援できるようクラスを担当しています。「授業を教える先生が担任を受け持つ」……他予備校の多くが、授業を外部講師に依存しているために授業と担任(チューター)を分担せざるを得ない中で、ほとんどが内部職員である信学会だからこそできる「理想的な体制」です。

ですから先生は、授業のないときはたいがい職員室にいます。休み時間や放課後など職員室はいつも質問する生徒であふれています。こうしたきめ細かい指導とオープンな雰囲気、全国予備校の中で最高水準の、志望大学への高い合格率を生んでいるのです。(精鋭教師陣:16~21ページ参照)



2 駿台のテキスト・ カリキュラム

「このテキストで合格できた」
と先輩たち

名門、駿台予備学校と教務提携して22年。駿台の「無理・無駄のない」効率的なカリキュラム(CANシステム)と、先輩たちをして「このテキストだけでも充分!」とまで言わしめた完成度の高い優れたテキストは、信学会予備学校の高い合格率に大きく貢献しています。

(22・23ページ、およびコース紹介:30~41ページ参照)



3 系統別・学力別の クラス編成



信学会予備学校では、医系専門コース2コースを含めた15のコースを設置しています。この多彩な15コースの中に、あなたにピッタリのコースが必ずあります。

それぞれのコースは系統別・学力別の編成で、大手予備校に比べて1クラスの人数が少なく、「明るくフレンドリーな雰囲気」の中で互いに切磋琢磨しながら勉強することができます。たった1年のつきあいのうちに、同じ目標を持つ良きライバル・仲間として苦楽をともにするなかから、一生の友となるような関係が自然に生まれてきます。

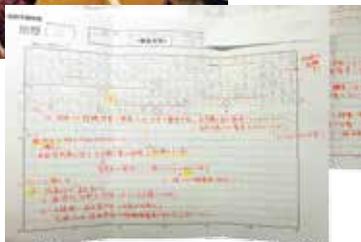
(コース紹介:30~41ページ参照)

4 質の高い ライブ授業

予備校は「授業が生命」。信学会予備学校は経験豊かで深い教養をもつベテラン教師陣と、熱意あふれる新進気鋭の教師陣が分かりやすく、活気ある授業を展開しています。

授業は、駿台予備学校と同じ、人間の集中力の限界といわれる1時限50分。だから集中できます。密度の濃いパワフルな授業を展開できます。「50分」に、信学会も駿台もあくまでこだわります。さらに、生徒による「授業評価アンケート」も行い、ナマの声を反映しながら、常により質の高い授業のための研鑽を積んでいます。

5 充実した環境・ サポート



① 明るく広い自習室

信学会予備学校の自習室を、「やる気にさせる自習室」と先輩たちは呼んでいました。広く明るく、そして集中力がオーラのように充滿している空間は、否が応でもやる気を刺激します。

② 駿台模試の有効利用

提携している駿台予備学校の模試を指定模試として、学力のアップにも役立っています。

③ 入試関連資料の充実

ほとんどの大学の赤本(過去数年間)や入試問題の実物、大学案内パンフレットや入試要項などを取りそろえ、いつでも閲覧ができるようになっています。

④ 精度の高い最新の入試情報の提供

信学会予備学校は信州大、千葉大、東京都立大などの国立大や主な私立大、合わせて30数大学の入試担当者を招き、秋に「大学別入試説明会」を開催

しています。また、首都圏の国立大と駿台の共催による「首都圏国立大学 合同説明会」を長野県内で唯一、長野予備学校で開催しています。

いずれも、ナマの入試情報に触れることができるほか、大学によっては個別相談に応じてもらえたり、学校ごと行われるイベントなども、受験生にとって貴重な情報収集の場になっています。

さらに、各校舎には進路アドバイザーがおり、駿台や高校の先生方とともに常に入試動向を研究し、そのデータを機関紙「飛翔」などを通じてタイムリーに受験生にフィードバックしています。特に信大の入試情報精度に関しては絶対的な自信を持っています。

⑤ 丁寧な添削指導

分からない時はいつでも質問できるのも信学会予備学校の特色の1つ。さらに丁寧な添削指導は、受験生を合格へと導きます。

(環境・サポート:24・25ページ参照)